

ながさき 市議会だより

No. 178

2022.8.1



上空から見た出島



出島表門橋

今年で出島は国の史跡指定100周年を迎えます。
様々な記念イベントを開催中！



出島表門橋公園



長崎市議会事務局
Facebook



主な掲載内容 令和4年6月定例会

本会議の様子を長崎ケーブルメディアやインターネットで生中継しています。
また、インターネットでは録画中継もご覧になれます。YouTube(ユーチューブ)でも視聴できます。

長崎市議会

検索

7月臨時会の概要

令和4年7月12日に開催した臨時会では、第91号議案「令和4年度長崎市一般会計補正予算(第5号)」が提案され、各常任委員会での審査を経て、本会議において原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算(第5号)の主な内容

- ◆原油価格・物価高騰対策に係るもの
 - 子育て世帯生活困窮者支援特別給付金(就学援助等世帯分)
 - ・対象児童一人当たり5万円を支給 ※詳細は長崎市議会ホームページでご覧いただけます。
 - 学校給食実施費(給食食材等調達費)
 - ・給食費の保護者負担の据え置き
- ◆コロナ禍からの社会・経済の復興に係るもの
 - マイナンバーカード普及促進キャンペーン事業費
 - ・カードの取得促進等を図るためのキャンペーンを実施



6月定例会の概要

令和4年6月定例会を次のとおり開催しました。

6月1日	本会議 (議案上程(委員会付託))
6月6日~8日	本会議(市政一般質問)
6月9日	本会議(市政一般質問、追加議案上程、委員会付託)
6月10日	本会議(委員長報告) 常任委員会
6月13日~14日	常任委員会
6月17日	本会議(委員長報告等)

- ▶ 議決結果(詳細はP7)
- ・市長提出議案 原案可決 32件
 - 人事案件同意 1件
 - 専決処分承認 5件
 - 専決処分の報告 3件

6月定例会の一般質問

市民クラブ

市民生活

もみじ谷葬斎場の建て替え計画の進捗

問 規模、機能、候補地などの考え方を示す基本構想の検討状況及び施設の完成時期について伺いたい。

答 現在の施設の課題を踏まえ、庁内の検討会議で土木や建築等の専門的な意見の聴取を行うとともに、審議会において基本的な考え方や必要な機能などの議論を進めてきた。施設の特異性などから検討に時間を要しているが、9月中旬には基本構想を策定できるよう取り組んでいく。

現時点で新しい施設の完成時期を示すことは困難だが、一般的に建て替え場所の決定に必要な期間を除き最短でも6~7年かかり、さらに周辺

住民の理解を得る期間も必要となる。

今後火葬件数のピークが見込まれることも踏まえ、適切な時期に建て替えができるよう取り組んでいく。

性暴力に関する本市の認識

問 令和3年6月議会で、性暴力に関する本市の認識は内閣府と同じであると確認したが、その認識は変わっていないか。

答 性暴力は、被害者の尊厳を踏みにじる行為であり、長期にわたり心身に深刻な影響を及ぼすものであることから、その根絶に向けた取組や被害者支援については、国と同様の認識で、引き続き強化していく必要があると考えている。

今後も性暴力の防止や支援に関する実効性のある取組を進めるため、庁内及び県や警察などの関係機関と連携し、性暴力の根絶に取り組んでいく。

文化

伝統行事の保存継承

問 地域の伝統行事の継承に対する今後の取組姿勢や考え方について伺いたい。

答 伝統行事については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で保存継承活動が困難な状況が続いているが、郷土芸能については、保存団体の共通課題である後継者育成に対する助成対象団体を今年度から拡大するとともに、長崎郷土芸能大会の出演枠の拡大や用具類への民間助成事業を活用するための支援に取り組んでおり、今後とも郷土芸能の保存継承に貢献していきたい。

ペーロンについても、団体への費用助成や民間団体の助成制度の情報提供を行っており、来年度の大会開催とペーロン文化の継承に向けた、具体的な検討を行っていききたい。



観光

池島炭鉱体験施設の在り方

問 施設の現状と今後の在り方について市の見解を伺いたい。

答 本施設は、観光だけではなく、地元雇用の創出などにも寄与する重要な施設であるが、坑内案内ガイドの後継者育成や老朽化に伴う維持管理についての課題がある。これらの課題への対応と施設の在り方については、今後の池島の方向性や動向を総合的に見据え、指定管理者や地元と協議し、課題等を整理しながら、今年度を目途に解決に向けた検討を行うとともに、DMOとも連携し、情報発信等の取組を進めていきたい。

DMO：多様な関係者と協同しながら、観光地域づくりを行うかじ取り役となる法人。



▲池島炭鉱トロッコ電車

自民創生

市有財産

小中学校統廃合後の跡地活用

問 現在、使われていない跡地はどの程度あるのか。また、どのように利活用を進めていくのか。

答 統廃合後、利活用が決定していない跡地は一時的に貸し付けているものを含め12か所、敷地面積にして延べ約12万6千平方メートルになっている。行政での活用が困難な資産は、民間での活用について公募型プロポーザルやサウンディングなどの手法で、売却を含めた検討を行っている。これまた、地域住民の意見を伺いながら公園整備や道路の拡幅を行った事例もあり、そのような事例を参考にしつつ、有効的な利活用に努めていきたい。



経済

屋台村、さかな市場の推進

問 飲食を通じてのにぎわいの創出の仕掛けやまちなかへの回遊の拠点となる屋台村やさかな市場を推進していく考えはないか。

答 今年3月にJ-R長崎駅にオープンした長崎街道かもめ市場では、企画段階から長崎の食を意識したコンセプトを事業者と共有することができ、長崎の魚にこだわった店舗が設けられ、魅力発信に大きくつながっていると考えている。屋台村やさかな市場の推進は、交流人口の拡大や経済の活性化の有効なコンテンツとなり得ると考えており、今後も事業者の動向を注視しながら、関係機関とも連携を図って推進していく。



まちづくり

県庁舎跡地の活用

問 県において県庁舎跡地活用の整備基本構想が策定されたが、今後の整備の進め方と本市の関わり方を伺いたい。

答 跡地においては、にぎわいの場などとして利用できる広場や県の魅力を体験できる情報発信機能、多様な交流を促進する交流支援機能などを備えた整備が予定されている。今後は、令和4年度から5年度にかけて、基礎的な工事を先行して実施し、石垣上や第一別館跡地等のオープンスペースを暫定供用し、利用状況を検証して令和6年度以降の設計・整備を検討することとされている。本市としても、新たなにぎわいの創出や交流人口拡大につながるよう、県と協議を重ねていく。



▲県庁舎跡地の敷地南側の石垣の遠景

子育て

医療的ケア児とその家族に対する支援

問 小中学校や保育所等における医療的ケア児の受入状況と今後の支援の考え方を伺いたい。

答 現在、保育所・認定こども園では、4施設で5名の医療的ケア児を受け入れており、専任看護師を雇用する施設に對して補助を行っている。市立小中学校には、医療ケアを必要とする児童生徒が十数名在籍しており、その全てに看護師資格を有する特別支援教育支援員を配置している。そのほか、福祉サービスとしては、一時的に在宅生活が困難となった場合に医療的ケア児を受け入れる短期入所施設の整備などを図っていく。今後も、対象者の実態やニーズ等を把握し、県とも連携して支援の拡充に努めていく。

明政クラブ

原爆被爆対策

被爆体験者の救済

問 広島黒い雨訴訟を受けて被爆体験者の救済にどのように取り組んでいるのか。

答 広島高裁判決後、市議会や長崎県・県議会とともに長崎の被爆体験者の認定・救済については機会を捉えて国に要望している。
現在、国及び長崎県・市で広島、長崎の裁判の事実認定で用いられた書証の分析を行っており、引き続き国との協議を進めていくこととしている。本市では平成27年度から市議会と一体となって、長崎原子爆弾被爆者援護強化対策協議会を通じて被爆地域の拡大等を国に要望しており、被爆体験者救済のため、引き続き努力していきたい。



観光

樺島灯台公園の整備

問 野母崎地域へのさらなる集客のため、樺島灯台公園へ案内板や周辺道路を整備する考えはないか。

答 本公園までの経路は、集落の中を通ることから、道幅が狭く、ルートも分かりづらい状況である。ここ数年では、壊れた案内板の再設置、山頂トイレの改修などを行っているが、他の案内板も老朽化しているため、より目につく形で更新するとともに、分岐点に新たな案内板を設置していく。周辺道路は、旧樺島小学校の敷地を活用した一部拡幅について検討していきたい。本公園の環境整備を進め、野母崎地域への誘客と宿泊滞在型観光を充実させ、地域活性化を図っていく。



▲樺島灯台

公明党

平和

長崎原爆遺跡旧城山国民学校校舎を活用した平和発信

問 校舎や校内に点在する被爆遺構の発信力を高めるため現在の年次計画を前倒しし、早期の整備が必要ではないか。また、地域団体等が行う原爆死没者慰霊等事業への補助金を拡充する考えはないか。

答 早期の整備は重要と考えしており、学校や地域の関係団体の意見や長崎原爆遺跡保存・整備委員会における専門的な検討も踏まえ、少しでも前倒して実施できる整備がなれば協議していきたい。補助金の見直しについては、より活用しやすい補助金となるよう交付団体の意見も聞きながら検討したい。



▲長崎原爆遺跡旧城山国民学校校舎

教育

成年年齢引き下げに伴う対応

問 民法の改正で成年年齢が18歳に引き下げられたが、本市における今後の成人式の在り方について伺いたい。

答 市民意識調査や教育委員等への意見聴取を行った結果、成年年齢と成人式の年齢を必ずしも一致させる必要はないこと、就職活動や受験等の影響が少なく集まりやすいことなどから、対象年齢は20歳にすべきとの意見が多数を占めた。こうした意見を踏まえ、本市としても、多くの人が集まりやすく、20歳という年齢が一定の社会経験を積み、大人としての義務と責任の自覚が深まることなどが期待されることから、対象年齢は20歳、名称を「二十歳のつどい」とした上で成人の日を含む三連休に実施していくこととしている。



まちづくり

小菅修船場跡の環境整備

問 施設内での駐車スペースの確保やバス停の拡幅・名称変更などにより、来訪者のアクセス向上を図ってはどうか。

答 施設への一般車両の乗り入れは、接触事故や渋滞等の懸念から原則できないようにしているが、世界文化遺産登録当時から状況も変化していることから、来訪者用の駐車場についても検討を行い、関係者にも相談していきたい。また、バスベイの拡幅については、路線バスと観光バスのすみ分けなどの課題はあるが交通事業者とも協議し可能性を探っていきたい。また、来訪者に分かりやすいバス停の名称変更についても、交通事業者や関係者と協議していきたい。



▲小菅修船場跡

令和長崎

選挙

期日前投票の拡充による
投票率向上の取組

問 移動期日前投票所や高校、大学での開設など、期日前投票を拡充していく考えはないか。

答 7月執行予定の参議院議員通常選挙では、2月に執行された長崎県知事選挙から新たに7か所を増設し、34か所の期日前投票所の開設を予定している。具体的には、選挙管理委員会事務局、大型商業施設、各地域センターをはじめ、若者の政治意識や投票率の向上を図る観点から、希望があった高校6校と長崎大学に開設予定である。また、県内で初めてとなる病院での試行的な開設も予定しており、今後とも、有権者が投票しやすい環境づくりを行い、投票率向上に努めていく。



観光

長崎ランタンフェスティバル
開催の見通し

問 来年のランタンフェスティバルは開催できるのか。

開催する場合は、感染症対策をしながら、どのようににぎわいを創出していくのか。

答 さきに開催された実行委員会において、令和5年1月22日から2月5日までの日程で、コロナ禍前と同規模のランタンを装飾して開催することが決定した。混雑を避けるため、ステージを設けず、時間や演目を予告しない形でのイベント開催やイートスペースの設置などの感染症対策を行いつつ、いながら、イベントと飲食店の両立を図りたいと考えている。新たな取組を行いながら100年続くお祭りとなるよう、実行委員会や地元会や地元の関係者との連携を図ってきたい。



▲長崎ランタンフェスティバル

日本共産党

教育

南部の学校給食センター
の整備

問 計画に対する住民の理解が十分に進んでいないように思うが、今後、説明をどのように行っていくのか。

答 本施設の整備構想や計画内容などについては地元連合自治会や近隣住民等へ説明を行い、地域への影響について意見交換を行っている。住民への説明会は近隣住民全世帯及び近隣の福祉施設などに案内文書のポスティングを行ったが、参加者は少数だったため、説明会の資料や頂いた意見とその対応をまとめた文書を再度、全世帯に配付し、周知を図っている。

今後、本施設の建設・運営に対する疑問や要望があれば個別に伺うなど丁寧に対応したい。

市立学校トイレへの生理用品設置

問 市立学校における児童生徒への生理用品の提供方法について、保健室での配付からトイレへの設置に見直せないか。

答 本市では、児童生徒へ生理用品を渡す際、必要に応じて相談を受け、経済的な理由で購入できないなどの実態を把握し、内容によっては、生活支援を行う福祉機関につながるなどの対応を行っている。



生理用品をトイレに設置すると、問題を抱えた児童生徒の根本的な問題解決や包括的な支援につなげることが困難となるため、当面の間は現在の対応を続けていきたいと考えている。併せて、気兼ねなく相談に行けるような保健室等の運営に努めていく。

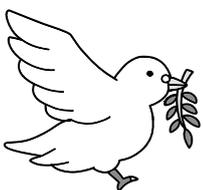
憲政会

平和

平和公園の世界平和シンボルゾーン

問 平和公園の世界平和シンボルゾーンに旧ソ連から寄贈されたモニュメントがあるが、ウクライナへの侵略を行うロシアへ返還し戦争反対の意思を世界に発信してはどうか。

答 世界平和の実現には、核保有国も含めた世界中の人々が互いに信頼しあい、絆を築いていく必要があると考えている。そのような意味からも寄贈されたモニュメントについては、平和公園を平和の聖地とし、世界平和の実現を強く訴えるという長崎市民の思いに込めたいであり、今後も大切にしていくべきものと考えている。



6月定例会の常任委員会における審査の主な内容

概要

一般質問

6月定例会
審査の主な内容

議決結果

人事、
議会の動き等

総務委員会

インターネットによる行政手続の推進を図ります

第65号議案「長崎市情報通信技術を活用した行政手続の推進に関する条例」は、本市における行政手続において、パソコンやスマートフォン等を利用した方法で手続等を行うために必要な事項を定めようとするものです。

委員会では、今回の条例制定により、既存の条例等を改正する必要性の有無やオンライン化する行政手続の市民への周知方法、マイナンバーカードの所管部局との連携体制について質すなど、慎重に審査しました。

その結果、今後、オンライン化を予定している手続については、テレビ放送を活用するなど、市民に伝わりやすい方法で周知を図ってほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。

環境経済委員会

長崎開港記念行事費補助金など、令和4年度長崎市一般会計補正予算（第3号）（環境経済委員会付託分）を可決

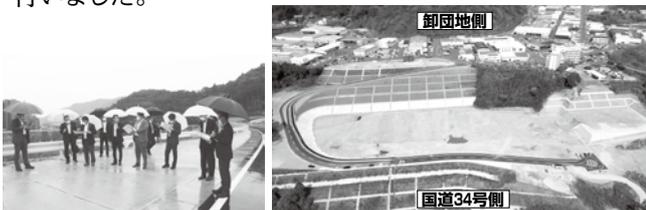
商工費において、コロナ禍の中、長崎のまちを元気づけるために「2022ながさきみなとまつり」を拡充して開催するための長崎開港記念行事費補助金が計上されました。

委員会では、補正予算で追加計上することとなった理由、市内外への効果的な周知方法、開催にあたっての新型コロナウイルス感染症対策について質すなど、慎重に審査しました。

その結果、観光客の誘致を図るため、各部署が連携してPRを行い、一人でも多くの人々に長崎を訪れていただくよう全力を挙げて事業を推進してほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。

現地視察

環境経済委員会では、九州新幹線西九州ルートの特設トンネル工事に伴う発生土を活用した整備を進めている田中町企業立地用地の工事の現況について現地調査を行いました。



教育厚生委員会

「長崎市あぐりの丘」の指定管理者を決定

第86号議案「公の施設の指定管理者の指定について」は、あぐりの丘に整備している全天候型子ども遊戯施設の今年10月28日の開設にあわせ、令和4年10月から令和10年3月までの約5年5か月間のあぐりの丘の管理運営を行わせるため、指定管理者を指定しようとするものです。

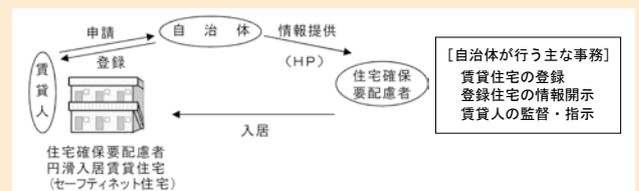
委員会では、これまであぐりの丘で活動していた市民活動団体や障害者団体と指定管理者との今後の連携の在り方、老朽化した既存施設の整備に対する考え方について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。

建設水道委員会

高齢者や障害者などの安定した居住の確保を図ります

第70号議案「長崎市手数料条例の一部を改正する条例」は、セーフティネット住宅の登録を促進し、住宅確保要配慮者の居住を安定して確保することを目的として当該登録に係る申請等の手数料を廃止しようとするものです。

委員会では、手数料の無料化により見込まれる登録数の妥当性、住宅確保要配慮者に対し市営住宅を提供する考えの有無について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。



▲住宅セーフティネット制度のイメージ

一般会計補正予算（第3号）の主な内容

◆コロナ禍からの社会・経済の復興に係るもの

- 地域消費喚起対策費（商店街等にぎわい復活支援費）
 - ・商店街等による各種イベント事業の実施を支援

◆施策の推進に係るもの

- 庁舎等施設整備費
 - ・東総合事務所の移転集約（移転先：十八親和銀行旧東長崎中央支店）

◆内示等に係るもの

◆災害復旧に係るもの

※詳細は長崎市議会ホームページでご覧になれます。



6月定例会の議決結果(予算・条例など)

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
第59号	令和4年度長崎市一般会計補正予算(第3号)	所管の各常任委員会	原案可決
第60号	令和4年度長崎市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	教育厚生	〃
第61号	令和4年度長崎市財産区特別会計補正予算(第1号)	総務	〃
第62号	令和4年度長崎市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	教育厚生	〃
第63号	令和4年度長崎市水道事業会計補正予算(第1号)	建設水道	〃
第64号	令和4年度長崎市下水道事業会計補正予算(第1号)	〃	〃
第65号	長崎市情報通信技術を活用した行政手続の推進に関する条例	総務	〃
第66号	長崎市議会議員及び長崎市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
第67号	長崎市行政財産使用料条例の一部を改正する条例	〃	〃
第68号	長崎市税条例の一部を改正する条例	〃	〃
第69号	長崎市国民健康保険税条例及び長崎市介護保険条例の一部を改正する条例	教育厚生	〃
第70号	長崎市手数料条例の一部を改正する条例	建設水道	〃
第71号	長崎市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
第72号	長崎市開発許可に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
第73号	長崎市地区計画の区域内における建築物に係る制限に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
第74号	工事の請負契約の締結について(西浦上小学校校舎ほか解体工事)	教育厚生	〃
第75号	工事の請負契約の一部変更について(長崎市新庁舎建設電気工事)	総務	〃
第76号~第79号	財産の取得について(新庁舎備品等(ロビーチェア、テーブル等)ほか3件)	〃	〃
第80号	財産の取得について(事務用ノートパソコン)	〃	〃
第81号	財産の取得について(イノシシ等侵入防止柵)	環境経済	〃
第82号~第83号	財産の取得について(消防ポンプ自動車(水槽付)ほか1件)	総務	〃
第84号	財産の取得について(電子黒板及び周辺機器)	教育厚生	〃
第85号	調停について	総務	〃
第86号	公の施設の指定管理者の指定について(長崎市あぐりの丘)	教育厚生	〃
第87号	市道路線の認定について(5路線)	建設水道	〃
第88号	訴えの提起について	〃	〃
第89号	令和4年度長崎市一般会計補正予算(第4号)	総務	〃
第90号	市長及び副市長の給与に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃

※全ての議決結果は、長崎市議会ホームページでご覧になれます。



人事

次の人事案件について、同意することに決定しました。

▶公平委員会の委員

森永 正之 氏 (新任)

9月定例会の予定

9月1日(木)	本会議(招集日)
9月6日(火)～9日(金)	本会議(一般質問) (4日間)
9月12日(月)～15日(木)	常任委員会 (4日間)
9月16日(金)	特別委員会
9月21日(水)	本会議 (委員長報告等)

議会の動き

▶永年勤続表彰の伝達(6月1日)

全国市議会議長会定期総会において、永年勤続表彰を受けた次の議員に対し、表彰状の伝達を行いました。

(15年以上表彰) 筒井 正興 議員
井上 重久 議員
池田 章子 議員

▶市議会BCPに基づく防災訓練(6月17日)

「長崎市議会BCP(業務継続計画)～災害時行動計画～」に基づき、本会議中に大規模な地震が発生し、議場内で建物崩壊や多数の負傷者が出るなどの被害が発生している想定で、



応急救護や救助訓練を実施しました。

◀防災訓練の様子

行政視察

常任委員会の付託案件に係る調査事項について、次のとおり行政視察を行いました。

委員会名・調査目的	派遣委員	期間	調査都市等・主な項目
総務委員会 行財政の効率的運営及び重要施策の推進について	林 広文、内田 隆英 奥村 修計、永尾 春文 深堀 義昭	5月11日 ～13日	岡崎市：債権管理条例など 宇都宮市：市税収率向上の取組など
	土屋 美紀、井上 重久 幸 大助、佐藤 正洋 西田みのぶ	5月16日 ～18日	旭川市：移住・定住促進策など 富良野市：新市庁舎への移転
教育厚生委員会 民生福祉、保健行政及び教育行政の充実について	岩永 福子、浅田 五郎 岩永 敏博、柿田 正 武次 良治	5月11日 ～13日	岡山市：教育支援アドバイザー配置事業の取組 姫路市：子ども家庭総合支援拠点の取組 奈良市：奈良市子どもセンターなど
	山谷よしひろ、池田 章子 大石ふみき、福澤 照充	5月11日 ～13日	呉市：健康寿命の増進への取組 武雄市：武雄市図書館など
環境経済委員会 環境行政の充実及び地域産業の活性化について	木森 俊也、五輪 清隆 中西 敦信、野口 達也 久 八寸志	5月11日 ～13日	富山市：セーフ&環境スマートモデル街区の整備など 須坂市：農産物のブランド化の取組など
	竹田 雄亮、梅元 建治 東 竜也、毎熊 政直 山口まさよし	5月16日 ～18日	伊勢市：観光施策への新型コロナウイルス感染症の影響など 金沢市：金沢駅における観光施策
建設水道委員会 都市基盤及び住環境の整備のさらなる充実について	山崎 猛、相川 和彦 向山 宗子、山本 信幸	5月9日 ～11日	久御山町：デマンド乗合タクシー 京町家作事組：京町家作事組 神戸市：ウォークアブルなまちづくり
	平 たけし、梅原 和喜 筒井 正興、中里 泰則 中村 俊介	5月10日 ～12日	名古屋市：市営住宅駐車場空き区画活用など 静岡市：静岡型Ma a Sなど

※常任委員会の行政視察報告書は、長崎市議会ホームページでご覧になれます。

次号：令和4年11月1日発行予定